

市制施行100周年・開館20周年記念特別展
コレクション大公開

相原 求一朗展 アンコール

2022年7月16日(土)～9月4日(日)

- 開館時間 午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）
- 休館日 月曜日（7月18日は開館）、7月19日(火)
- 観覧料 一般500円(400円) 大学・高校生250円(200円) 中学生以下無料

*（ ）内は20名以上の団体料金
*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をご持参の方、及びその介護者1名は観覧料が無料になります
*「川越きもの日」にちなみ毎月8、18、28日に着物・浴衣で来館された方は観覧料が2割引（団体料金）になります

- 主催 川越市立美術館
- 後援 朝日新聞さいたま総局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、時事通信社さいたま支局、東京新聞さいたま支局、日本経済新聞社さいたま支局、毎日新聞埼玉西支局、読売新聞さいたま支局、NHKさいたま放送局、J:COM 東上・川越、テレ玉、FM NACK5



あらためて探る
原風景のエッセンス。

《厳冬月淡く》(部分) 1992年 当館蔵

川越市立美術館
KAWAGOE CITY ART MUSEUM

〒350-0053 埼玉県川越市郭町2丁目30-1 TEL 049-228-8080 FAX 049-228-7870
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/artmuseum/>



市制施行100周年・開館20周年記念特別展
コレクション大公開

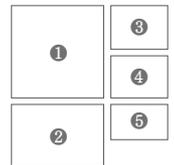
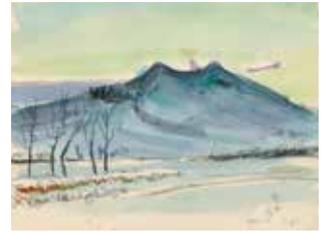
相原 求一朗展 アンコール

北海道をテーマに抒情的な風景画を描き続けた相原求一朗(1918-99)の生誕100年・歿後20年を記念した回顧展が、2018年から2019年にかけて川越・札幌・軽井沢を巡回しました。同展をきっかけに相原芸術に魅了されたファンは全国に広がり、アンコールの声をたびたびいただくようになりました。2021年冬、当館の所蔵作品で改めて相原の画業をたどる展覧会を計画したものの、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休館のため、展覧会を公開することができませんでした。本展はその展示を心待ちにしていた多くの方の声に応える再展示企画です。

川越に拠点を置きながら、相原は毎年のように北海道を訪れ、心を揺さぶる風景を探し求めました。それは、戦時中の4年半を過ごした広大で寂寥とした満州の記憶を、北の大地に重ね合わせる行為でもありました。モノクロームの色調で書き留められた風景画は、理想化された相原の原風景と言ってよいでしょう。本展では、近年コレクションに加わったスケッチやデッサンを含めた約50点を通して、相原の創作意欲をかき立てた原風景のエッセンスを探ります。館蔵の相原作品を一挙に公開するのは開館以来初となります。この機会にどうぞ高覧ください。



① 自転車のある風景 1973年
② 白樺の森 1995年
③ 銭函 1975年
④ 北海道旅行スケッチ 駒ヶ岳の朝 1951年
⑤ エトルタ 1979年
※作品は全て当館蔵



【関連事業】

- 講演会「私の相原求一朗」
話し手 新井博氏(元相原求一朗生誕100年記念プロジェクト実行委員長)
日時 8月28日(日) ①午前11時～正午 ②午後2時～3時
場所 アートホール
定員 各25人(先着)
申込 8月2日(火) 午前9時から電話・ファクスで美術館まで
- 実技講座「風景を描くー相原求一朗の声をききながらー」
内容 油絵具で風景を描きます
日時 8月20日(土) 午前10時～午後4時
講師 樺山祐和氏(新制作協会会員・武蔵野美術大学教授)
場所 創作室
定員 成人12人(抽選・初心者優先)
費用 3,000円(材料費)+観覧料
申込 7月17日(日)～7月31日(日)の間に電話・ファクスで美術館まで
- 担当学芸員によるスライドトーク
日時 8月6日(土) 午後2時～
8月11日(木・祝) 午前11時～
8月21日(日) 午後2時～ *手話通訳付き
場所 アートホール
申込 不要
定員 各25人(先着)



この展覧会は写真撮影ができます
#相原展

次回展覧会 | 小茂田青樹展 2022年10月22日(土)～12月4日(日)

ご来館の際は、最新の開館状況および注意事項を当館ウェブサイトまたはお電話にてご確認ください



交通案内【駐車場工事中につき、公共交通機関でのご来館にご協力をお願いします。】

- 東武東上線・JR埼京線(川越線)「川越駅」から
 - 東口7番のりば 東武バス「川越運動公園/埼玉医大/上尾駅西口」ゆき「市役所前」下車徒歩5分
 - 東口1・2・4・5・6番のりば 東武バス「蔵のまち」経由で「札の辻」下車徒歩8分
 - 東口3番のりば「小江戸名所めぐりバス」で「博物館前」下車
 - 西口2番のりば「小江戸巡回バス」で「博物館美術館前」下車(土日祝のみ運行)
 - 西武新宿線「本川越駅」から
 - 5番のりば 東武バス「川越運動公園/埼玉医大/上尾駅西口」ゆき「市役所前」下車徒歩5分
 - 5番のりば 東武バス「蔵のまち」経由で「札の辻」下車徒歩8分
 - 「小江戸巡回バス」で「博物館美術館前」下車(土日祝のみ運行)
- ※「川越市自転車シェアリング」も便利です(ステーション「博物館・美術館」)

川越市立美術館

KAWAGOE CITY ART MUSEUM

〒350-0053 埼玉県川越市郭町2丁目30-1
TEL 049-228-8080 FAX 049-228-7870

https://www.city.kawagoe.saitama.jp/artmuseum/

